

これ一冊で！基礎を固める



快速マスター 中国語



植田一三

(Aquaries School of Communication学長)

浅井伸彦

(Aquaries School of Communication講師)

CD

2枚付き

語研

はじめに

昨今の中国経済の急成長は非常に目を見張るものがあり、将来日本の GDP を抜くとも予測されています。アメリカが全盛期を過ぎ、国際人として英語が話せるのがあたりまえになってきたこの時代に、日本がとりのこされずにアメリカや中国と肩を並べていくには、英語の素養だけではなく中国語の素養も必要になってくることが予想されます。

文化面においても、2007 年は華人との交流をはかる「日本中華年」となり、早くも 2006 年 11 月に行われた中華年記念音楽祭では、S.H.E・王心凌・周華健・韩雪・阿宝といった中国や台湾のアーティストたちが横浜で日本人アーティストたちと共に演奏しています。さらに 2008 年には北京オリンピックが、2010 年には上海万博が開かれます。

このように経済的にも文化的にも中国が注目される機会が増えてきたことで、中国語習得へのニーズはどんどんと高まっており、書店では中国語学習書がどんどんとシェアを増してきています。しかし、英語の学習書と比べて、中国語学習のための学習書はまだ十分とは言えず、中国旅行での基本会話を中心とした本や、大学での第二外国語教育向けの参考書的な学習書が大半を占めており、難解でとっつきの悪いものか習得項目の量が不十分なものが多いようにも思われます。そこで本書では、日本語、英語、中国語の比較言語学的アプローチという画期的な方法で「中国語の必修文法」を効果的にマスターし、「最低限必要な実践的中国語会話」を習得し、「必修基礎単語 1600 語」で語彙力をつけるという、類書には絶対見られない画期的な試みにチャレンジしました。この一冊を完全にマスターすることで、最速で初級を脱出しましょう！！

本書は中国語初学者をはじめ、中国語を始めたが伸び悩んでいる方や、一度あきらめてしまったけれど、もう一度中国語の習得にチャレンジしたい方、ビジネスで必要なため、できるだけ早く仕事で使えるレベルの中国語を習得したい方、中国語検定準 4 級、4 級、3 級、HSK などの各種試験を受験される方々まで、いろいろな方のニーズに応えることのできる「中国語短期集中マスター」のバイブルであり、中国語学習書史上最強の入門書とも言える一冊だと確信しております。

本書の刊行にあたって、(株)語研編集部の島袋一郎氏には貴重なアドバイスをいただき、編集作業に尽力いただいたことを深く感謝申し上げます。また、この本の執筆にあたっては、鄧麗麗さんをはじめ、劉志國さん、敦金平さん、田陽さんに校正いただいたことに心からお礼申し上げます。

2007 年 9 月

植田一三 & 浅井伸彦

目次

はじめに	iii
本書の特長と使い方	viii

快速マスター「必修文法」編

イントロダクション 2

中国と中国語について 2

第1課 中国語の基本は発音！ 四声とピンインを快速マスター！ 4

- | | |
|------------------------------|----------------------------------|
| 1. コツをつかめば簡単, 「四声」をマスター！ 4 | 5. 英語と同じ鼻母音・まぎらわしい母音をしっかりマスター！ 9 |
| 2. 6大「単母音」&「そり舌母音」を徹底マスター！ 6 | 6. 「子音」を効果的にマスター！ 12 |
| 3. 「二重母音」を一気にマスター！ 7 | 7. 最後の詰めはしっかり！ 声調変化をマスター！ 15 |
| 4. 「三重母音」も同時にマスター！ 8 | |

第2課 時間もお金も一, 二, 三から！ 18

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. 中国語の数字は四声に注意！ 18 | 6. 昨日, 今日, 明日などの言い方をマスター！ 23 |
| 2. 電話番号は数字の粒読みで！ 18 | 7. 数字の読み方規則に注意しよう！ 24 |
| 3. 年月日・曜日は日本語とそっくり！ 19 | 8. 大体の数を述べる表現をマスター！ 25 |
| 4. 時刻・時間の長さをじっくりマスター！ 21 | 9. 基本の量詞を名詞との組み合わせでマスター！ 26 |
| 5. お金の表現はなんと2種類！ 23 | |

第3課 中国語の名詞は日本語と似ている！？ 30

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 中国語と日本語の名詞の違いは？ 30 | 2. 代名詞を英日中比較してみよう！ 31 |
|-----------------------|-----------------------|

第4課 実は日本語と似ている中国語文法！ 34

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1. 一般動詞の文型 日中英徹底比較！ 34 | 4. なんと動詞が省略できるパターンも！（「是」の省略） 42 |
| 2. 英語の be 動詞にあたる, 判断動詞「是 shì」をマスター！ 40 | 5. 日本語と同じで基本は前から説明！（主述文 + 「的 de」） 43 |
| 3. 「なに」「どこ」の疑問文と, その答え方をマスター！（疑問詞疑問文） 41 | |

第5課 「存在」を表わす3つの動詞を使いこなそう！ 46

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 「…《場所》に～がある [いる]」を表わす「有 yǒu」！ 46 | 4. 存在・出現・消失を表わす文を見てみよう！（存現文） 51 |
| 2. 「…《もの・人》は～にある [いる]」を表わす「在 zài」！ 47 | 5. 命令文を作ってみよう！ 52 |
| 3. 「…にある [いる] のは～です」を表わす「是 shì」！ 48 | 6. ちょっと変わった動詞, 「離合詞」に気をつけよう！ 52 |

第6課 基本は前から修飾 形容詞！ 56

1. 形容詞の基本は「性質形容詞」！ 56
2. もう一つの形容詞「状態形容詞」！ 57
3. 所有・修飾の表現は「的 de」で OK！ 60
4. 形容詞の部分否定と全部否定を使い分けよう！ 60
5. 形容詞の入った文を疑問文にしてみよう！ 61

第7課 日本語の語順に似ている疑問文！ 64

1. 日本人にとってわかりやすい「吗 ma」を使った疑問文！（諸否疑問文） 64
2. 肯定形＋否定形で少しだけ強調、反復疑問文！ 65
3. 「AかBか」を意味する「还是 hái shì」を使った選択疑問文！ 66
4. 疑問詞疑問文を日本語の構造と徹底比較！ 66
5. 「なに」も「なにか」も「什么 shén me」で OK！ 69
6. 数を尋ねる表現「多少 duō shao」と「几 jǐ」の違い！ 70
7. 年齢の尋ね方は相手によって変わる！？ 70
8. 長さ、重さなど「程度」を尋ねる疑問文はこう作る！ 71
9. 「呢 ne」をつけるだけ、語尾を上げるだけの疑問文！（音調疑問文） 72
10. 「きっと～ではないですか？」と強調の意味をこめた疑問文！ 73

第8課 「…して～する」「…しにいく [くる]」を表わす連動文！ 76

1. 動詞が連なった文を作ってみよう！（連動文） 76
2. 連動文を否定、修飾、過去形にしてみよう！ 78
3. 「ちょっと～してみる」と、微妙なニュアンスを出してみよう！ 78
4. 使役表現「～させる」も連動文のひとつ！ 80
5. 兼語表現の幅を増やそう！ 83

第9課 英語の前置詞にあたる「介詞」を知ろう！ 86

1. 英語の前置詞、「介詞」をマスター！ 86
2. 介詞を含んだ否定・疑問文はこう作る！ 92

第10課 形容詞・動詞を飾る「副詞」！ 96

1. 副詞を使って表現力数段 UP！ 96
2. 「就 jiù」が持つ意味はこんなにも幅広い！ 101

第11課 能力や願いを表わす「能願動詞」！ 104

1. 英語の「助動詞」に似た能願動詞で表現力 UP！ 104
2. 能願動詞は実に多様で幅広い！ 110
3. 能願動詞を含む否定文や疑問文を作ろう！ 111

第12課 中国語の進行と持続の違いを知ろう！ 118

1. 「ちょうど～しているところ」を表わす進行相をマスター！ 118
2. 「まだ持続している」を表わす持続相をマスター！ 120
3. 進行相と持続相は同時に使える！ 122

第13課 完了、経験、「まもなく」の表現を知ろう！ 124

1. 「動作が完了した」ことを表わす完了相をマスター！ 124
2. 完了相とまぎらわしい語気助詞の「了 le」！ 125
3. 「～したことがある」を表わす経験相をマスター！ 126
4. 「まもなく～する」を表わす未然相をマスター！ 128

第14課 「得」を使う程度・様態補語と結果補語！ 132

1. 「程度補語」で形容詞を修飾しよう！ 132
2. 「様態補語」で動詞（形容詞）を修飾！ 133
3. 動詞の結果を表わす「結果補語」を使いこなそう！ 136
4. 経験相とまぎらわしい結果補語「过 guo」！

139

第15課 動詞の方向・可能・回数を補語で示そう！ 142

1. 動詞の方向を表わす「方向補語」をマスター！ 142
2. 方向補語の派生的意味は結構大切！ 147
3. 結果・方向補語で可能を表わす「可能補語」も！ 149
4. 動詞の回数や時間を表わす数量補語をマスター！ 151

第16課 差をつけよう！ 中国語の比較表現！ 158

1. 原級1「同じくらい〜だ。」を中国語で言ってみよう！ 158
2. 原級2「〜くらい〜だ」という原級表現もぜひ学ぼう！ 159
3. 比較級「…より〜だ」と中国語で比較を試みよう！ 160
4. 最上級「最も〜である」の表現は「最」をつけるだけ！ 163
5. 覚えておくと便利な「比 bǐ」を使った慣用表現！ 163

第17課 目的語が強調される「把」構文！ 166

1. なんと目的語が前にもくる「把 bǎ」構文！ 166
2. 「把」構文を使った位置付け、変化表現！ 167
3. 「是〜的 shì-de」で文を強調してみよう！ 168

第18課 中国語の2種類の受け身文を学ぼう！ 170

1. 「被 bèi」を使って、受け身文を作ろう！ 170
2. 「让 ràng」「给 gěi」「叫 jiào」で受け身文を作ろう！ 171
3. 能動態と同じ形で意味上の受け身文を作ろう！ 171
4. 受け身文の否定や省略、呼応の仕方も知っておこう！ 173

第19課 語気助詞と反語文で感情表現豊かに！ 176

1. 気持ちよく言い切る「語気助詞」で表現力UP！ 176
2. 日本語でもおなじみ、反語表現を知っておこう！ 182

第20課 複文・緊縮文を使って豊かな会話！ 186

1. まずは単文と複文の違いを知ろう！ 186
2. 関連詞で話を論理的に展開しよう！ 187
3. 関連詞を省略して、緊縮文でより中国語らしく！ 191

快速マスター「会話表現」編

第1課	まずは基本中の基本, 「出会い」の表現！	198
第2課	「別れ」の表現！	200
第3課	中国語で自己紹介にチャレンジ！	202
第4課	「感謝」「謝罪」の表現をマスター！	204
第5課	「感情」を表現してみよう！	206
第6課	ホテル・レストランで！	210
第7課	買い物での会話はこれでばっちり！	218
第8課	街中で中国語を話す & トラブルに対処しよう！	222
第9課	中国人が来日したときに使える表現！	228
第10課	中国人の友だちとの会話を楽しもう！	232

巻末付録	239
------	-----

必修基礎単語 1600 語 240

【コラム】

日常よく使うちょっとした表現1 217

日常よく使うちょっとした表現2 220

「的」「得」「地」の違い 221

簡体字の「部首」について 237

日中漢字比較 238

【装丁】早瀬芳文

【ナレーション】 陳 浩 (元 NHK 教育テレビ『中国語会話』ゲスト, 早稲田大学講師)

梁月軍 (元 NHK 教育テレビ『中国語会話』ゲスト, 慶應義塾大学講師)

本書の特長と使い方

■ 本書の7大特長 ■

これまで出版されてきた中国語学習のための本は、旅行で場当たりの使用目的のものや、大学の授業向けに作られているため、一人で学習するには難解なものが多く、検定に対応できるように内容がしっかりしている本が見つからなかったために、中国語がいつまでたっても上達しないという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。本書では、そういった中国語学習者の不満をなくすために、数々の工夫がなされています。

1. 必修の文法項目のみ精選

入門者がある言語の文法を一度にすべて覚えるのは、膨大な時間がかかりますし、何より効率的ではありません。そこで、難解なものは省くものの、絶対必要な基礎文法はすべてカバーできるよう工夫しました。

2. 発音のコツは日本人にわかりやすいように工夫

中国語の発音は難しく文字で説明するのは困難ですが、理論だけではなく、実際の日本語の発音に似ている部分を少し意識して変えてみることで、中国人と意思疎通できる発音になるよう十分配慮し、図解で表わしました。

3. 日本語や英語の文型との比較

中国語の文構造は《S〔主語〕+ V〔動詞〕》構造なので英語と似ていると思いきや、日本語と似ている点も数多くあります。より理解しやすいよう、必要に応じて日本語や英語の文構造と比較しながら解説しました。

(ただし、文構造を比較するために、多少、不自然な英文になっているところもあります)

4. 頻出の単語と表現を精選

日常のコミュニケーションで使用頻度の高い単語や表現、各種中国語検定試験で頻出する単語や表現を精選し、独自に分類しました。

5. 体系的・論理的に解説

感覚的につかむことも大切ですが、論理的に理解することが学習を促進させますので、単に文法構造を丸暗記するのではなく、「なぜそういった構造になるのか？」

ということの説明を適宜入れることで、学習の効率化をはかっています。

6. これ一冊で、発音から基礎的な文法・会話表現・単語をスピーディにマスター ...

本書は「文法のみ」「会話のみ」ではなく、一冊マスターすれば文法も会話も基礎力がつくように作られています。CD を併用して第1課を中心にして発音を学ぶことができますし、巻末には単語集もついていますので、基礎単語をムダなく身につけることができます。また、コラムでは学習理論を基にした「中国語の効率的な学習法」や、会話で頻繁に使われるにも関わらず、あまり類書で紹介されることのなかった「日常よく使うちょっとした表現」などを紹介しています。

7. 付属の CD を活用することで、ヒアリングとスピーキングの力を強化

本を読むだけでは中国語の会話能力はつきません。例文は実際的なものを厳選しました。CD を活用してヒアリングとスピーキングの力を伸ばしましょう。以下に CD を用いた効果的な学習法について記します。

●●● ヒアリング対策 CD の効果的な学習法 ●●●

中国語の効果的な学習法は、英語と同じく、耳で聞いてそのままそっくりまねする、つまり「シャドウイング」、「リプロダクション」を、毎日最低 30 分間実践していくことです。それによって中国語のヒアリング、リスニング力を鍛えながら、声調、ピンインといった中国語の発音、イントネーションを体に染み込ませ、中国語のセンスを養うことができます。

しかし、最初からテキストを見ないでするシャドウイング、リプロダクションは無理ですので、最初はテキストを見ながら、そっくりまねて言う、つまり「**テキスト補助シャドウイング**」というのを行ないます。「**シャドウイング**」はリプロダクションと違って、1 センテンスを聞き終わるのを待たずに、1 語聞き終えたらすかさずに追いかけて、ナレーションをまねて再現していくやり方です。それでも、全くの入門者にとっては、ナレーションのスピードが速すぎますので、再生スピードを調整できる MD プレーヤーか何かで 30% ほど遅くするのがいいでしょう。しかし、それではナチュラルな中国語に慣れることができないので、徐々にノーマルスピードに戻していきます。

次に「**リプロダクショントレーニング**」というのを行ないます。これはテキストを見ないで、ナレーションの 1 センテンスを聞いた後、それとそっくり同じものを再現するというもので、あいさつのような短いものは簡単ですが、長くなってくると何度も聞かないとできないため、リスニング力を鍛えると同時に、中国語の「発信力」を UP させることができます。数回聞いてもできない場合は、テキストを見

でも構いませんが、このときに中国語を聞いて書き取るディクテーション練習と並行して行なうのも一案です。

最後に、**総仕上げの「シャドウイング」**です。これは全くテキストを見ないで行ないます。全く初めて聞く題材で行なう場合は、英語においては通訳者などを指す上級者向けの学習法なので、初心者には全くついていけないものと言えます。しかし、「テキスト補助シャドウイング」と「リプロダクション」のトレーニングを行ない、かなり覚えたものを総復習して記憶を強化する場合はそれほど難しくはないでしょう。この総仕上げの「シャドウイング」は抜群の効果を発揮し、中国語のリスニング力、発信力をグーンとUPさせることができます。これは電車の中でも、歩きながらでも、家事をしながらでもできるトレーニングで、最初はノーマルスピードで行ない、次に25%速くしてシャドウイングできるようにトレーニングしていきます。と同時にただ聞くときは、50%速くして聞くようにし、それに耳を慣らしていけばリスニングの上達は早くなります。

このように語学の習得においては、音声聞いてそれをまねて声に出して言うという、長期的記憶を作りやすい「音声認識記憶学習」が非常に重要です。そこでそれを実践していくための効果的例文が重要になってきます。その意味で、本書に収録された例文は、中国語の文法力、会話表現力、必須語彙力の超効果的UPを可能にするものと信じています。

●●● 中国語の効率的な学習法 ●●●

中国語に限らず、語学学習全般に言えることですが、会話か読解・文法かどちらかに偏ってしまうことがよくあります。文字のある文化での「ことば」は本来どちらかではなく、両方で成り立っているものです。会話中心の本だけで勉強しても応用力をつけるのは難しいですし、文法中心の本だけで勉強しても実際の場面で話すことは難しいでしょう。

文法を学びながら、毎日中国語を話す環境で暮らすことが最短かと思われそうですが、それができなくても悲観することはありません！ 文法よりも会話中心で学びたいとしても、大人になってから外国語を学ぶには文法をないがしろにすることはできません。

具体的な学習する順番としては、まず簡単な表現（あいさつなど）から入ってもよいでしょう。次に文法の大きな枠組み（大事な部分）に沿って学んでいきます。その際シャドウイングを忘れずに！ それと平行して、最重要単語の語彙を確実にしていきます。大きな枠組みの学習が最後までたどりつけば、次はもう一度最初に戻って、大きな枠組みでは覚えきれなかった部分の学習と並行して、次に重要な単語の語彙を確実にしていきます。その後は個々人が必要とするレベルまで文法と語

彙力の強化を行いません。ある程度文法と語彙数が得られたら（余裕のある方は同時進行でも構いません）、会話でよく使うフレーズを声に出して何度も読むことで、体に浸透させていきます。

このような「段階を追って学習していく方法」をスモール・ステップと呼びますが、それを行なうには適切な教材が必要です。本書はスモール・ステップを重視して構成されています。

●●● ニーズ別～本書の活用法 ●●●

●活用法 A.....

まずは、自分がどのニーズに一番近いかを考えて、一番合うと思ったものを読んでください。

- | | | |
|---|-----------------------------|----------|
| 1 | 文法・会話ともにモノにして、ビジネス・留学で使いたい | →活用法 B へ |
| 2 | 趣味や国際交流で簡単な会話ができればいい | →活用法 C へ |
| 3 | 3 日後の海外研修や留学、旅行を少しでも有意義にしたい | →活用法 C へ |

■ 本書を使用するすべての方へ

外国語を上達させるには日々の努力が必要です。覚えきれていないのに先に進んでしまうと学習の効率が悪くなるので、次々進んでしまうのではなく、できるだけ復習しつつ先に進みましょう。次のように、毎日、前日の復習をしつつ土日を復習日にするのもいいでしょう。繰り返し学習することが大切です。

学習例

月曜日	1 課
火曜日	1 課復習 + 2 課
水曜日	2 課復習 + 3 課
木曜日	3 課復習 + 4 課
金曜日	4 課復習 + 5 課
土曜日	1 課～ 5 課復習（特に 5 課）
日曜日	1 課～ 5 課復習

●活用法 B.....

■ 本書の活用法で 1 を選んだ人

まず必修文法編の第 1 課～第 20 課、その後、会話表現編の第 1 課～第 10 課を一日 1 課のペースで 30 日間かけて読んでいきます。余裕がある場合は前の日に学んだ課を復習しつつ進めるのがいいでしょう。全部読み終えた後、もう一度 1 課に戻って必修文法編の「今日の Point」の部分を読んでわからなかった部分や、あいまいな部分を本文に戻って調べて読みます（単語も同様に、覚えなおします）。会話表現編は同時進行で 1 課ずつ読みなおします。一日 1 課というのは、ひとつの目安として考えてください。巻末の単語集も語彙力 UP に役立ててください。

一度に長時間の勉強でつめこむより、「時間を小分けにすること」「復習回数を増やすこと」の 2 つが大事です。例えば、同じ 8 時間勉強するにしても、一日で 8 時間勉強するより毎日 15 分の勉強を 30 日間行なう方が効果的です。どうしても一日に長時間勉強しなければならない場合は、文法→会話→単語というふうにローテーションを繰り返すことで、忘れかけた記憶に何度も「復習」という刺激を与えることが可能です。

単語を覚える際も、一日 10 個なら 10 個と決め、次の日に覚えているか自分でテストし、記憶があやしいものはさらに翌日へ繰り返し越していくというやり方が効率的です。一日 50 個のように数を多くし、例えばそのうち翌日に忘れてしまった単語（例えば 20 個）と、新たな単語（この場合、例えば 30 個）を合わせることで、復習しながら大量に単語を覚えていく方法もあります。その場合も週末に 1 週間の単語をチェックするなど、復習はたびたび行ないましょう。

これを何度も繰り返し、この 1 冊が完璧になれば基本文法・会話はほぼ完璧です。難易度の高い本に移って細かい文法規則・語彙力増強・会話力増強に励むといいでしょう。

●活用法 C.....

■ 本書の活用法で 2 を選んだ人

趣味や国際交流で必要な事項は、本書にコンパクトにまとめられていますので、必修文法編を 1 課ずつ読みすすめていき、会話表現編を使って会話実践をできるだけ増やしましょう。ただ、会話重視であっても文法がなければ、決まり切った表現での会話しかできませんので、必修文法編もぜひマスターしてみてください。まず最低限、必修文法編第 1 課の発音（特に四声）をマスターしなければ、なかなかカタカナ中国語では通じないことも多いでしょう。

また、コラムで紹介している「日常よく使うちょっとした表現」（→ 217、220 ページ参照）は会話の中でたいへん役に立ちます。話の内容の転換や、話の間を埋めるために必要ですので、会話表現編の一部として活用してください。

■ 本書の活用法で 3 を選んだ人

もう切羽詰まって時間がない人です。第 1 課～4 課は入念に読み、あとは各課のまとめを読んでいってください。もちろん会話表現編も併用です。第 1 課～4 課は文構造の基本となる部分なので、ここはしっかり読む必要があります。

それでは明日に向かって

Let's enjoy the process!（陽は必ず昇る！）

イントロダクション

●●● 中国と中国語について ●●●

中国は約 56 の民族から成る多民族国家で、そのうち漢民族が人口約 13 億人のうち 90% 以上を占めています。中国語は表意文字である「漢字」から成っています。表意文字とは、一字ごとにそれぞれ意味を表わしているものをいいます。それに対するものは表音文字で、一字ごとにそれぞれ音を表わしているものです。例えば、カナやアルファベットがそれにあたります。つまり、日本語は表意文字と表音文字両方から成っている言語と言えます。表意文字は文字数が多く、覚えることが困難ですが、中国語は日本語と同じ漢字を使っている分、日本人には学びやすい言語なのです。

プートンホア 普通话

中国語にも方言が存在し発音が全く違うので、同じ中国人同士でも方言を使うと意思疎通ができません。中国語の方言は 7 大方言に分類されますが、漢民族の 70% が用いている北方方言に含まれる北京方言を基礎にして、**普通话** pǔtōnghuà (プートンホア) と呼ばれる共通語が定められました。本書では**普通话**を紹介していきます。

かんたいじ 簡体字

中国語には^{はんたいじ}繁体字と簡体字とがあります。繁体字とは日本で使われているような漢字で、日本の漢字よりも複雑なものもあり、台湾では繁体字が使われています。一方、中国本土では簡体字と呼ばれる簡略化された文字が使われています（香港では繁体字）。簡略化されているとはいえ、日本の略字のようなものではなく、政府が国民の識字率を上げるために作った正式な文字ですので、中国語を学ぶには簡体字を書けるようになることが必要です。

日本語の漢字	対	国	学	書	話	語	発	帶	漢
簡体字	对	国	学	书	话	语	发	带	汉
繁体字	對	國	學	書	話	語	發	帶	漢

拼音(ピンイン)

中国語には音を表わすカナがありません。日本語ではフリガナを振れば読めない漢字も発音することができますが、中国語ではどうするのでしょうか。そこで中国

は、1958年に漢字の読み方を表わすものとしてローマ字を使用したつづりを制定・公布しました。このつづりのことを**拼音** pīnyīn（ピンイン）と呼びます。

この**拼音**というつづりは広く使われており、辞書はピンイン配列ですので早いうちに覚えておきましょう。**台湾では基本的には使われていません**。また、使用しているのはローマ字ですが、英語の読み方とは違う部分が多くありますので、英語との違いに気をつけましょう。

中国語の発音

中国語の発音を習得するプロセスを所要時間の点から見れば、10分、1時間、10時間、100時間、1000時間のパターンに分けられると思います。歳が若く、正しい発音を耳で聞き取ったり真似たりする能力に非常に優れている人は10分ほどで、語学の発音センスがある人は1時間ほどで習得できると思われますが、通常でも10時間ほどあれば、ある程度習得できるのではないかと思います。ただ「**正しい発音のしかたを知ること**」「**よく聴き、それを発音する練習を続けること**」「**ネイティブに聴いてもらうこと**」の3点は非常に重要です。本書で、効果的な「正しい発音のしかた」を学び、十分練習をし、ネイティブと積極的に話すよう心がけましょう！

1 コツをつかめば簡単、「四声」をマスター！

中国語は1つの文字に対して、子音（子音がない文字もあります）と母音が一つずつセットになっています。また、それぞれの音節（発音される最小単位のまとまりで、核となる母音と前後の子音から成る）には**声調**（トーン）、つまり、音の高低、長短などのアクセントがあり、その違いによって単語の意味が大きく違ってきます。

普通話 pǔtōnghuà（プートンホア）には「第一声」から「第四声」までの4種類の**声調**（**四声** sìshēng）があり、この四声をしっかり学んでおくことが中国語学習の「基本中の基本」となります。声調を間違えれば相手に意図は伝わりません。今後の学習に支障をきたさないよう、付属のCDを聞きながら、気合を入れて一気にマスターしてしまいましょう！

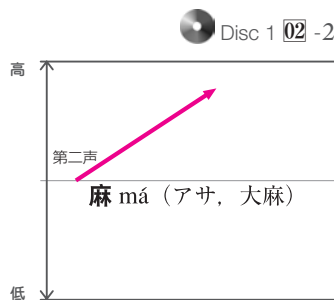
第一声（音の高さをキープして練習しよう！）

ピアノの鍵盤を1つ鳴らしてみると、音が小さく消えていっても、音の高さが変わることはありません。この鍵盤の音と同じように、音の高さを変えずにキープするのが第一声です。「**楽器の一声**」と覚えましょう！



第二声（ええ？と驚くような音程で練習しよう！）

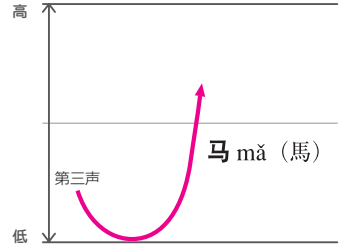
次に、自分の出せる一番低い音を出してみてください。その音から一気に最初に基準とした音まで音の高さを引き上げます。これが第二声です。「ええ？」と聞き返したときの音程です。「**驚きの二声**」と覚えましょう！



第三声（声を低くすることを意識して発音しよう！）

Disc 1 02 -3

第三声では、自分の出せる一番低い音を保ちます。正確には保った低い音からほんの少し高くするのですが、あまり意識しすぎると第二声と似てきますので、できるだけ低い音ということをまず心がけてください。第三声は、「**低音の三声**」と覚えましょう！



第四声（「さあ！」と勧誘するようなトーンを練習しよう！）

Disc 1 02 -4

第四声は第二声とは逆で、最初に基準とした音より高い声を出し、そこから一気に一番低い音まで引き下げてください。「さあ、行こう！」の「さあ！」の音程。「**勧誘の四声**」と覚えましょう！



声調の違いによって、意味が変わる！

第一声	妈 mā (お母さん)
第二声	麻 má (アサ、大麻)
第三声	马 mǎ (馬)
第四声	骂 mà (ののしる)

けいせい

軽声（四声とは違う、最後に添えるだけの音）

また、四声とは別に「**軽声**」というものがあります。これには声調記号はついていません。**軽く添える程度で発音**してください。動詞や名詞が重なる時の後ろの部分や、接尾詞、助詞が軽声となり、本来の声調を失ないます。（習慣的に、後側の漢字が軽声になっている名詞もあります）

例：妈妈 māma の「妈」，什么 shénme の「么」など

Disc 1 03

前述したとおり、中国語では**拼音（ピンイン）**というローマ字を使用したつづりを使用しますが、英語の発音と異なる部分が多く、少し間違えて発音すると別の意味になってしまうので、CD を聞きながら練習しましょう。

2

6大「単母音」&「そり舌母音」を徹底マスター！

日本語では「あいうえお」を言うとき、ほとんど口を動かさなくても「あいうえお」と発音でき、意味も伝わりますが、**中国語では口の形をはっきりさせて発音することが大切です**。慣れてくると、口の形を意識しなくても正しい発音ができるようになりますが、初めは十分意識したほうが通じやすいでしょう。

日本語に似た母音〈口の形を意識してマスター！〉



Disc 1 04 -1

a	口を大きく開けて「あ」と発音します。
o	少し大げさに口を突き出して「お」と発音します。
i	唇と歯の位置を意識して、日本語で「い」と言うより口を横に開いて歯を合わせて発音します。
u	これも同じく、日本語より意識して唇を突き出して「う」と発音します。* “去 qù”のときはチュイというふうに、「うい」の様な発音になります。

この発音に要注意！！〈特徴ある発音は気をつけてマスター！〉



Disc 1 04 -2

e	「え」とはかなり違い、唇に力を入れずに軽く口を開け、 のどにだけ力を入れ 、「う」と「あ」の中間の音を出します（「うあ」という感じ）。
ü	唇をuのように少し大げさに突き出して「ゆ」と「い」の中間の発音をします。

そり舌母音〈英語のRのような舌を上げる発音をマスター！〉



Disc 1 04 -3

er	eの発音をしたあと、 すぐに舌を上あごの方に上げて 「ある」というふうに発音する特殊な母音です。英語のrに少し似た音です。
----	--

3

「二重母音」を一気にマスター！

基本は短母音のときと同じで、口の形をはっきりさせるよう意識して発音しましょう。軽く添えるときも口の形をはっきりさせることが重要です。

後の母音を軽く添えるもの

Disc 1 05 -1

ai	「あい」と発音しますが、「い」は軽く添える程度で。
ei	「えい」と発音しますが、「い」は軽く添える程度で。この場合のeは前頁のeの発音とは異なり、日本語のeのように発音します。
ao	「あお」と発音しますが、「お」は軽く添える程度で。
ou	「おう」と発音しますが、「う」は軽く添える程度で。

前の母音を軽く添えるもの

Disc 1 05 -2

* [] 内は前に子音がこないときのつづり

ia [ya]	軽く「い」を添えて「いあ」と発音します。前に子音が付かないときは、“ya”とつづります。
ie [ye]	軽く「い」を添えて「いえ」と発音します。この場合のeも前頁のeの発音とは異なり、日本語のeのように発音します。前に子音が付かないときは、“ye”とつづります。
ua [wa]	軽く「う」を添えて「うあ」と発音します。前に子音が付かないときは、“wa”とつづります。
uo [wo]	軽く「う」を添えて「うお」と発音します。前に子音が付かないときは、“wo”とつづります。
üe [yue]	軽く「ゆ」を添えて「ゆえ」と発音します。ただし、üの発音は前頁の口の形を意識しましょう。前に子音が付かないときは、“yue”とつづり、“üe”の前にj, q, xがつく場合は、“jue”, “que”, “xue”と表記します。

4

「三重母音」も同時にマスター！

短母音・二重母音と基本は同じです。一つひとつの母音の口の形をはっきりさせ、流れるように発音します。



Disc 1 06 -1

iao
[yao]

口をしっかりと i の形にして軽く発音したあと、a を最も強くして、流れるように「いあお」と発音します。前に子音が付かないときは、“yao” とつづります。

使用例	教 jiāo	他教我们汉语。Tā jiāo wǒmen Hànyǔ.
意味	教える	彼は私たちに中国語を教えています。

iou
[you]

口をしっかりと i の形にして軽く発音したあと、o を最も強くして、流れるように「いおう」と発音します。前に子音が付かないときは、“you” とつづります。

使用例	有 yǒu	我有一辆车。Wǒ yǒu yí liàng chē.
意味	持っている	私は車を 1 台持っています。

uai
[wai]

口をしっかりと u の形にして軽く発音したあと、a を最も強くして、流れるように「うあい」と発音します。前に子音が付かないときは、“wai” とつづります。

使用例	拐 guǎi	右拐。Yòu guǎi.
意味	曲がる	右に曲がってください。

uei
[wei]

口をしっかりと u の形にして軽く発音したあと、e を最も強くして、流れるように「うえい」と発音します。前に子音が付かないときは、“wei” とつづります。この e も日本語の e のように発音します。

使用例	为 wèi	因为我是日本人，我的汉语不太好。 Yīnwèi wǒ shì Rìběnrén, wǒ de Hànyǔ bù tài hǎo.
意味	～なので	私は日本人なので、 中国語があまり上手ではありません。

uei の前に子音がつく場合は、“e” は弱く発音されるので省略して表記を“ui”にします。

 Disc 1 06 -2

使用例	对 duì	对不对？ Duì bu duì?
		对！ Duì!
意味	正しい（合っている）	合っていますか？
		合っています！（そのとおり！）

* 「对」という言葉を聞くと、「ドウイ」や「ドエイ」, 「トウエ」や「ドウエ」にも聞こえるのはこのためです。CD をよく聞いてまねして発音してみましょう！

5 英語と同じ鼻母音・まぎらわしい母音を しっかりマスター！

日本語の「ん」にあたる発音は、大きく分けて、“n”で終わるものと、“ng”で終わるものがあり、言い切ったときの舌の位置が違います。“n”で終わるものは、「ん」を言い切ったときに舌の位置は、上の歯の裏で止め、息は鼻から出します。“ng”で終わるものは「ん」を言い切ったとき、舌の奥の方を口蓋（口の中の天井部分）にあてて止め（舌の先はつけずに）、息は鼻から出します。英語の“ing”の発音のようなものです。これらに気をつけて発音してみましょう！

* 日本語の漢字の読み方で「ン」で終わるものは、中国語も“n”で終わります。

例えば、新（日：シン 中：xīn） 林（日：リン 中：lín）

* 中国語では“ng”で終わるものは、日本語では「イ」や「ウ」で終わります。

例えば、中（日：チュウ 中：zhōng） 红（日：コウ 中：hóng）

an と ang

 Disc 1 07 -1

an	文字通り日本語の「あん」とほぼ同じです。
ang	「口はリラックスして、のどを意識して「あん」と「おん」の間の音を出します。最後は“ng”で終わります。 要注意！

ian と iang

Disc 1 07 -2

ian [yan]	「いえん」と発音します。 要注意！
iang [yang]	「いあん」といった、「やん」に近い音で発音しますが、最後は“ng”で終わります。

uan, uang と üan

Disc 1 07 -3

uan [wan]	「うあん」と発音します。
uang [wang]	「うあん」と発音しますが、最後は“ng”で終わります。
üan [yuan]	「ゆえん」に近い音になります。 要注意！

en と eng

Disc 1 07 -4

en	「えん」に近い音になります。このeは日本語のeのように発音します。
eng	口をリラックスして、のどを意識して発音します。このeは日本語のeとは違い、「おん」に近い音になりますが、最後は“ng”で終わります。 要注意！

in と ing

Disc 1 07 -5

in [yin]	「いん」と発音します。
ing [ying]	「ゆん」に近い音になりますが、最後は“ng”で終わります。 要注意！

uen [wen]	「うえん」と発音します。このeは日本語のeのように発音します。
ueng [weng]	このeは日本語のeとは違い、日本語「うおん」に近い音になりますが、最後は“ng”で終わります。 要注意！
ün [yun]	「ゆいん」に近い音になります。 要注意！

ong	唇を「お」の形にして発音します。「おん」に近い音になりますが、最後は“ng”で終わります。
iong [yong]	「ゆん」と「よん」の間のような音になりますが、最後は“ng”で終わります。 要注意！

CDで違いを聞き分けてみよう！

第1問★ an と ang

漫画 màn huà (漫画) と 帮忙 bāng máng (手伝う)

第2問★ ian と iang

今天 jīn tiān (今日) と 凉快 liáng kuai (涼しい)

第3問★ uan, uang と üan

换钱 huàn qián (両替) と 广播 guǎng bō (放送する) と 日元 Rì yuán (日本円)

第4問★ en と eng

很好 hěn hǎo (とてもよい) と 头疼 tóu téng (頭痛)

第5問★ in と ing

拼音 pīn yīn (ピンイン) と 北京 Běi jīng (北京)

第6問★ uen と ueng と ün

文学 wén xué (文学) と 富翁 fù wēng (金持ち, 長者) と 运动 yùn dòng (スポーツ, 運動)

第7問★ ong と iong

天空 tiān kōng (空) と 不用 bú yòng (使わない)

6

「子音」を効果的にマスター！

中国語の子音の練習では、子音のみでは発音しにくいいため、習慣として母音を添えて発音します。ここでは**有気音**（息を強く出して発音する）か**無気音**（息を抑えて発音する）かということを意識して発音することが大切です。**赤字**で示していますので気をつけましょう。

*有気音・無気音は、口の前の紙さがれが息で動くかどうかで確かめることができます。

まずは英語に近い子音をマスター！〈唇や舌、上あごを使って出す子音〉

Disc 1 09 -1

b(o)

この音は**無気音**ですので、息を抑えながら発音しましょう。英語の bo に近い発音ですが、「ぼ」と「ぶお」の間くらいの音です。また少し p(o) と区別に気をつけましょう。

p(o)

この音は**有気音**ですので、息を出すことを意識して発音しましょう。英語の po に近い発音ですが、「ぽ」と「ぶお」の間くらいの音です。b(o) と p(o) は似ていますが、b(o) の方が濁っています。

m(o)

上下の唇を閉じた状態から、鼻から息を出しながら口を開いて発音します。これは「も」と「むお」の間くらいの音です。

f(o)

上の歯を下唇にあてて発音します。同じくこれも「ふお」と「ぶお」の間くらいの音です。

d(e)

無気音です。英語の d と t の中間くらいの音で少し濁らせ（舌の先は上の歯の裏にあて、はじくことで発音します）、母音の e につなげます。「どあ」という感じです。速く発音すると「だ」に近く聞こえます。

t(e)

有気音です。英語の t の発音とほぼ同じです（舌の位置は d(e) と同じですが、息を強く出すことを意識しましょう）。t のあとに母音の e につなげます。「とあ」という感じです。

n(e)

英語の n の発音とほぼ同じですが、鼻から息を出しながら発音します。n のあとに母音の e につなげます。「ぬあ」という感じです。速く発音すると「な」に近く聞こえます。

l(e)

英語の l の発音とほぼ同じで、舌の先を上歯の裏にあてて、奥へとはじくことで発音します。l のあとに母音の e につなげ、「るあ」という感じです。速く発音すると「ら」にも聞こえます。

g(e)	無気音です。舌の奥の部分を口蓋にあてて発音し、英語の g の発音とはほぼ同じですが、あまり濁りすぎないように。g のあとに母音の e につなげ、「ぐあ」という感じです。速く発音すると「が」に近く聞こえます。
k(e)	有気音です。舌の位置は g(e) とほぼ同じで、英語の k の発音とはほぼ同じです。k のあとに母音の e につなげます。「くあ」という感じです。速く発音すると「か」にも聞こえます。

h(e)	唇は軽く開けて、のどの奥から息と一緒に声を出します。うがいをするときにのどに力を入れる感じで、舌の奥の部分と口蓋との間に息を通します。それに母音の e をつなげます。唇に力を入れないように 要注意！
-------------	--

息の強弱を特に意識してマスター！〈舌と上あごの摩擦で出す子音〉

 Disc 1 **09** -2

j(i)	無気音です。「じ」と「ち」の中間の音です。少しだけ濁らせます。母音の i があとに続くので、しっかり口を左右に開いて発音します。
q(i)	有気音です。日本語の「ち」とほぼ同音ですが、口の形は同上です。
x(i)	日本語の「し」とほぼ同音ですが、口の形は同上です。

日本人に難関の子音をマスター！〈舌をそって出す子音（そり舌）〉

 Disc 1 **09** -3

zh(i)	無気音です。舌をそらせ軽く舌先を上あごにつけて、濁らせて発音します。「じ」に似ていますが、ji と混同しないようにしましょう。口の形は同上です。
ch(i)	有気音です。これも zh(i) と同じ口の形で、濁らせるというより「ち」に近くして発音しますが、口の形は同上です。
sh(i)	これも zh(i) と同じ口の形ですが、少し舌の先と口蓋の間にすき間を作って、濁らせずに「し」に近くして発音します。口の形は同上です。
r(i)	これも zh(i) と同じ口の形ですが、少し奥へ舌を持ってくることを意識し、舌先と口蓋の間にすき間を作り、ぎりぎりのところで止めて発音します。少し英語の r に似ていますが、濁って聞こえます。

「い」の口で「ず」「つ」「す」などウ段の音を出す子音をマスター！



Disc 1 09 -4

z(i)	無気音です。「い」の口の形を意識して、舌の先を歯の裏にあて、舌の部分を震わせます。「つ」と「ず」の間の音に近く聞こえます。
c(i)	有気音です。これは「つ」に似ていますが、口の形は「い」の形です。
s(i)	これは「す」に似ていますが、口の形は「い」の形です。



Disc 1 10

CDで違いを聞き分けてみよう！

第1周★

爸爸 bàba (お父さん)

恐怕 kǒngpà (おそらく)

妈妈 māma (お母さん)

出发 chūfā (出発する)

第2周★

飞机 fēijī (飛行機)

十七 shíqī (17)

东西 dōngxi (品物)

第3周★

知道 zhīdào (知っている)

吃饭 chī fàn (ご飯を食べる)

十二 shí'èr (12)

日本 Rìběn (日本)

第4周★

汉字 Hànzì (漢字)

词典 cídiǎn (辞典)

四十 sìshí (40)

7

最後の詰めはしっかり！ 声調変化をマスター！

中国語では、1つの漢字に1つの母音となっていてテンポのよい言語ですので、第三声の連続や「不 bù」や「一 yī」などのよく使われるものなどは、スムーズに発音しやすいように合理的に変化が起こります。最後の詰めとして、しっかりマスターしておきましょう！

第三声の声調変化

ほとんどの声調は表記されているとおりに発音すればいいのですが、**第三声が連続した場合、前の声調は第二声**になります。声調の記号は変えないで表記します。

例：你好 nǐ hǎo ➡ ní hǎo 《実際の発音》

Disc 1 11 -1

「不 bù」の声調変化

否定を表わす「不 bù」は本来第四声ですが、**後ろに第四声がきたときのみ第二声**に変化します。

例：不去 bú qù (行かない)

Disc 1 11 -2

「一 yī」の声調変化

数を表わす「一 yī」は本来第一声ですが、**後ろに第一声、第二声、第三声のどれかが続くときは第四声 yì**になり、**後ろに第四声や轻声が続くときは第二声 yí**になります。詳しくは第2課（→ 24 ページ参照）で説明していますので、そちらを参照してください。



ただし、序数のときは、本来の第一声で発音します。

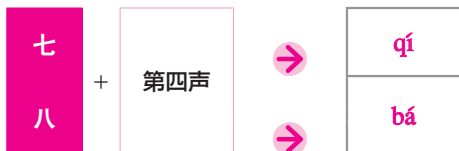
例：一月 yī yuè 第一 dìyī 一楼 yī lóu

Disc 1 11 -3

* 数字の棒読みや、語の後ろ側に「一」がつくとき（同一 tóngyī など）も第一声です。

「七 qī」「八 bā」の声調変化

「七 qī」「八 bā」も、あとの音節が第四声のとき、第二声に変化します。ただし、数字の棒読みや序数のときは、本来の第一声で発音します。表記は元のままで表記します。



● なぜ声調変化が存在するか ●

中国語は1つの漢字に母音が1つで、とてもテンポのよい言語だといえます。その中国語の中で、第三声の連続や第四声の連続のような、次の語へとスムーズに発音しづらいもののうち、「不」や「一」などよく使われるものを声調変化させることで発音をスムーズにしています。そういった点から中国語は、発音に関して合理的な言語だとも考えられるでしょう。

名詞の「儿」化

中国語には、単語の最後にr（儿）がついているものがあります。発音の最後で舌をそるだけです。「儿 ér」化とは北京語などの北方方言によく用いられ、「小さい」「かわいい」という意味を持ちます。

例：婴儿 yīng'ér（赤ちゃん） 一点儿 yìdiǎnr（少し）

 Disc 1 11 -4

声調符号の位置について

声調符号をつける際に規則が決まっていますので、以下に紹介しておきます。優先順位は1～4の数字の順です。

1. 母音が1つのときは、その母音の上につける。 wǒ, nín, tā...
2. 母音が2つ以上で **a** があるときは **a** の上につける。 yào, mǎi, tái...
3. **a** がないときは、**e** または **o** の上につける。 hòu, nèi, gěi...
4. **-iu** または **-ui** と、**i** と **u** が並ぶときは後につける。 qiù, kuí, huí...

さて、みなさんお疲れさまでした。以上で、中国語の発音レッスンはすべて終了です。中国語学習の挫折の原因は結局、発音の壁を乗り越えられないところにあります。中国語をマスターするには、まず「正しい発音をマスターすること」が非常に重要です。スピーキングでは、例えば英語の場合、発音精度は50%～60%ぐらいでも通じますが、中国語の発音精度は、声調と有気音・無気音などが重要で80%～90%ぐらい必要だと言えるでしょう。「発音を制する者に挫折なし」と言っても過言ではありませんので、発音はしっかりマスターしましょう！

日本語と違い、覚えることが多くて難しいと思われる方も多いかもしれませんが、決してくじけることなく、コツをつかんで、エンジョイしながら気合を入れてトレーニングしていけば、この難関の中国語の発音を必ずマスターできると信じています。



1. 中国語の**普通話**は4種類の声調(四声)を持っているので、この**四声をつかんでおくことが必要**。
2. **中国語では、口の形をはっきりさせて発音することが大切**。
3. 中国語の母音には、二重母音・三重母音・鼻母音があるので、しっかり発音練習をしておくことが必要。
4. ほとんどの声調は表記されているとおりに発音すればいいが、**第三声が連続した場合や「不」や「一」は特殊な声調変化をする** (本文参照)。また、名詞の「**儿**」化で音の最後にrがつくことがある。

中国語は「数字」「時」「お金」などの表現では、「話し言葉」と「書き言葉」に分かれているものもあったり、「一冊の本」のように、本などを数える単位を表わす「量詞」の数もかなりの量がありますので、覚えるのに骨が折れます。しかし、第2課ではその覚え方のコツを紹介しながら解説していきますので、頑張って完全マスターしましょう。それでは、数字の読み方から押さえておきましょう！！

1 中国語の数字は四声に注意！



まずは中国語で数字を数えてみましょう。使う漢字はもちろん日本語と同じです。

零	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
líng	yī	èr	sān	sì	wǔ	liù	qī	bā	jiǔ	shí

*発音するときは特に**四声**に気をつけてください。

では続けて11から先も数えてみましょう。書き方は99まで日本語と同じですが、100では「**一百 yìbǎi**」というふうに「一」をつけます。

十一	十二	十三…二十	二十一	二十二…	
shíyī	shí'èr	shísān ... èrshí	èrshíyī	èrshí'èr	
九十九	一百	一千	一万	一亿（一億）	万亿（一兆）
jiǔshíjiǔ	yìbǎi	yìqiān	yíwàn	yíyì	wànyì

「百、千、万、億」と口ずさんで覚えるように、「bǎi, qiān, wàn, yì」と何度も声に出してゴロで一気に覚えてしまいましょう。それでは、次は電話番号です。

2 電話番号は数字の粒読みで！



電話番号は数字の粒読みで読みます。例えば、0120-1234-5678は、

零 幺 二 零 - 幺 二 三 四 - 五 六 七 八
 líng yāo èr líng yāo èr sān sì wǔ liù qī bā

となり、一は、七との聞き間違いを防ぐために、「**幺 yāo**」が使われます。

3 年月日・曜日は日本語とそっくり！

西暦の表わし方 Disc 1 14 -1

暦は日本の読み方とは違い、数字の粒読みをします。「年 nián」は日本語と同じ漢字ですが、声調には気をつけましょう！

例	一九九九年	二〇〇〇年	二〇〇八年
	yījiǔjiǔjiǔ nián	èrlínglínglíng nián	èrlínglíngbā nián

また、「199 何年」と言うときには、「**几 jǐ**」という漢字をあてます。

例	一九九几年	二〇〇几年
	yījiǔjiǔ jǐ nián	èrlínglíng jǐ nián

月の表わし方 Disc 1 14 -2

月の表わし方は日本語と同じです。読み方は「月の名前を**ゆえ**(言え〈第四声〉)！」というふうに覚えれば簡単です。

一月	二月	三月	四月	五月
yī yuè	èr yuè	sān yuè	sì yuè	wǔ yuè
六月	七月	八月	九月	十月
liù yuè	qī yuè	bā yuè	jiǔ yuè	shí yuè
十一月	十二月	几月		
shíyī yuè	shí'èr yuè	jǐ yuè		

日の表わし方 Disc 1 14 -3

日の表わし方は書き言葉と話し言葉で2種類あり、書き言葉では日本語と同じ「日 rì」、話し言葉では代わりに「号 hào」を使います。

書き言葉 一日 yī rì, 二日 èr rì

話し言葉 一号 yī hào, 二号 èr hào

例：七月七日 《書き言葉》 三月十二号 《話し言葉》
qī yuè qī rì sān yuè shí'èr hào

曜日の表わし方



Disc 1 14 -4

中国語では曜日のことを、「**星期 xīngqī**（または**礼拜 lǐbài**）」と言います。月曜日から数字が一、二と上がっていただけなので覚えるのは簡単ですね。発音は、「日曜日は新地（一声）へ行こう」と覚えましょう。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
星期一	星期二	星期三	星期四	星期五	星期六
xīngqī yī	xīngqī èr	xīngqī sān	xīngqī sì	xīngqī wǔ	xīngqī liù
礼拜一	礼拜二	礼拜三	礼拜四	礼拜五	礼拜六
lǐbài yī	lǐbài èr	lǐbài sān	lǐbài sì	lǐbài wǔ	lǐbài liù

※ 日曜日は二通りの書き方があります。

日曜日①	日曜日②	何曜日
星期日	星期天	星期几
xīngqī rì	xīngqī tiān	xīngqī jǐ
礼拜日	礼拜天	礼拜几
lǐbài rì	lǐbài tiān	lǐbài jǐ

* また、「**星期 xīngqī**」や「**礼拜 lǐbài**」の他に「**周 zhōu**」を使う人もいます。（月曜日＝**周一 zhōu yī** 火曜日＝**周二 zhōu èr** 水曜日＝**周三 zhōu sān** 木曜日＝**周四 zhōu sì** 金曜日＝**周五 zhōu wǔ** 土曜日＝**周六 zhōu liù** 日曜日＝**周日 zhōu rì**）

時間帯の表わし方



Disc 1 14 -5

また、日本でも一日を午前・正午・午後というふうに分けたり、朝と夜（晩）と言ったりしますが、中国にもそういった言い方があるので、これも覚えておきましょう。

早上 zǎoshang（朝）

晚上 wǎnshang（夜）

「**早上好。zǎoshang hǎo.**」（おはよう）や「**晚上好。wǎnshang hǎo.**」（こんばんは）のあいさつと一緒に覚えてしまいましょう！

上午 shàngwǔ（午前）

中午 zhōngwǔ（正午）

下午 xiàwǔ（午後）

「**午**」がもともと「お昼」という意味なので、お昼から時間的に過去なので「**上午**」には「**上**」、時間的に未来なので「**下午**」には「**下**」がついています。

時間の流れ



白天 báitiān (昼間)

傍晚 bàngwǎn (夕方)

夜里 yèli (夜間)

白く明るい日中だから「**白天**」, 時間的に夕方は晩のすぐ傍なので「**傍晚**」, 夜中だから「**夜里**」と覚えておきましょう! 実際の「傍(そば)」という意味の語は「**旁边 pángbiān**」です。「**里 li**」には「中」という意味があり, これらは第5課で紹介しています。

4

時刻・時間の長さをじっくりマスター!

時刻(時点)  Disc 1 15 -1

さらに時刻の読み方です。中国語の1時, 2時…は, 「時」の代わりに「**点(钟)** diǎn(zhōng)」が使われます。

一点(钟) 两点(钟) 三点(钟)…
yī diǎn(zhōng) liǎng diǎn(zhōng) sān diǎn(zhōng) ...

1時や2時といったちょうどの時間以外は, 次のように表わします。

1:02	一点零二分 (0 [零 líng] を発音します。)	Yī diǎn líng èr fēn
1:15	一点一刻	Yī diǎn yí kè
	一点十五分	Yī diǎn shíwǔ fēn
1:30	一点半	Yī diǎn bàn
	一点三十分	Yī diǎn sānshí fēn
1:45	一点三刻	Yī diǎn sān kè
	一点四十五分	Yī diǎn sìshíwǔ fēn
1:57	一点五十七分	Yī diǎn wǔshíqī fēn
	差三分两点	Chā sān fēn liǎng diǎn
3:05	三点过五分	Sān diǎn guò wǔ fēn

1:57 差三分两点→「差～分」は時間の前に置き, 「～分前」を表わします。

3:05 三点过五分→「过～分」は時間の後ろに置き, 「～分過ぎ」を表わします。

また, 何時何分と尋ねるときには, 「**几点几分?** Jǐ diǎn jǐ fēn?」と言いますが, 実際は, 「**现在几点?** Xiànzài jǐ diǎn?」(今, 何時?) がよく使われます。

時間の長さ（時量）



Disc 1 15 -2

「1 時」「2 時」といった時間の他に時間の長さ（量）を表わす言い方があり、それらはまた別の言い方をします。日本語で言うところの「1 時間」「2 時間」という言い方のことです。

- ①～秒間、～分間の場合は～秒、～分と同じ表現です。ただし、**2 秒間や 2 分間を表わすときは「两 liǎng」**を使って、「**两秒，两分**」と表わします。

1 秒, 1 秒間	一秒	yī miǎo
1 分, 1 分間	一分	yī fēn
15 分, 15 分間	一刻	yí kè

※2 秒 二秒 èr miǎo
 2 秒間 两秒 liǎng miǎo
 2 分 二分 èr fēn
 2 分間 两分 liǎng fēn

- ②～日間、～週間、～か月間、～年間の場合は、表現がおのおので違ってきます。ただし、～秒間、～分間の場合と同じく、**2 日間や 2 か月間を表わすときは「两 liǎng」**を使って、「**两天，两个月**」と表わします。

2 時	两点	liǎng diǎn
2 時間	两（个）小时	liǎng (ge) xiǎoshí
	两个钟头	liǎng ge zhōngtóu
1 日	一号	yī hào
2 日間	两天	liǎng tiān
第 1 週	第一周	dì yī zhōu
2 週間	两（个）星期	liǎng (ge) xīngqī
1 月	一月	yī yuè
2 か月間	两个月	liǎng ge yuè
一年目	第一年	dì yī nián
2 年間	两年	liǎng nián

* 两个小时，两个钟头は同じ意味です。

*（ ）内に入っている「个」は省略可能です。

5

お金の表現はなんと2種類！

中国語では、お金の数え方が話し言葉と書き言葉で違います。大変ですが、中国で生活していく上で必要ですので、ぜひ覚えましょう！



話し言葉では 一块 = 十毛 = 一百分
yí kuài shí máo yìbǎi fēn

書き言葉では 一元(圓) = 十角 = 一百分
yì yuán shí jiǎo yìbǎi fēn

※ 人民元の価値は、日本円と比較して1元あたり約15円です(2007年現在、これに手数料が1〜2円かかります)。

6

昨日、今日、明日などの言い方をマスター！

今日や明日などと言うときには「天 tiān」を使って表わし、週や月の場合は過去にさかのぼるごとに「上 shàng」、未来へ進むごとに「下 xià」がつきます。

*(个)は省略可能。



	日	週	月	年
過去 ↓ 未来	前天 qiántiān おととい	上上(个)星期 shàngshàng (ge) xīngqī 先々週	上上(个)月 shàngshàng (ge) yuè 先々月	前年 qiánnián おとし
	昨天 zuótiān 昨日	上(个)星期 shàng (ge) xīngqī 先週	上(个)月 shàng (ge) yuè 先月	去年 qùnián 昨年
	今天 jīntiān 今日	这(个)星期 zhè (ge) xīngqī 今週	这(个)月 zhè (ge) yuè 今月	今年 jīnnián 今年
	明天 míngtiān 明日	下(个)星期 xià (ge) xīngqī 来週	下(个)月 xià (ge) yuè 来月	明年 míngnián 来年
	后天 hòutiān あさって	下下(个)星期 xiàxià (ge) xīngqī 再来週	下下(个)月 xiàxià (ge) yuè 再来月	后年 hòunián 再来年

7

数字の読み方規則に注意しよう！

1 「一 yī」の声調

「一」の発音はもともと第一声 yī で、単に数を読みあげるとき（一、二、三…）や序数（第一、一月など）の場合や言葉の後ろ側につくとき（「唯一 wéiyī」〔唯一の〕など）は第一声で読みますが、「一片 yí piàn」のように**第四声が後に続くときは第二声**、**第四声以外が後に続くときは、第四声**になります。

説明だけを読むとわかりにくいですが、次のように考えてください。

基本



Disc 1 18 -1

一 yī

第一声～第三声



Disc 1 18 -2

※ ①～④は第一声～第四声の意味



第四声の次に第一声～第三声の場合はつながりやすいですが、

一片 yí piàn



このように、**後ろの第四声につながりやすいよう「一」の声調は第二声**になります。

2 零の発音について

100「一百」や1000「一千」のような「0の連続」の右横に0以外の数字がこない場合はそのまま読みますが、101, 1010, 100100など「0の連続」の右横に0以外の数字がきた場合は、0が何個連続していても1回だけ零 líng を読みます。101000など位が変わったときは「十万一千」というふうに零はつけません。100100の場合は千の位を抜かしているので**十万零一百 shíwàn líng yībǎi**と、零をつけます。

例	101	一百零一 yībǎilíngyī	1010	一千零一十 yìqiānlíngyìshí
	100100	十万零一百 shíwànlíngyībǎi	1100	一千一百 yìqiānyībǎi
	101000	十万一千 shíwànyìqiān 《位が変わった場合》		

3 二と兩の使い分け

P21, 22 で紹介した「**兩** liǎng」ですが, 他にも量詞 (本課の最後で紹介します) や距離, 重さの単位のとくに使われます。

例	2つの問題	两个问题 liǎng ge wèntí	2 km	两公里 liǎng gōnglǐ
	2本の傘	两把雨伞 liǎng bǎ yǔsǎn	2 kg	两公斤 liǎng gōngjīn

8

大体の数を述べる表現をマスター!

日本語でも大雑把な表現を使うことがよくありますが, 中国語での表現の仕方を以下に紹介しておきます。

前后 qiánhòu	日時や行事
左右 zuǒyòu	「～くらい」「～ほど」数量詞と
上下 shàngxià	年齢や身長体重など

例: 春节前后 (春節前後) 十五分左右 (15分前後) 六十公斤上下 (60kg前後)
Chūnjié qiánhòu shíwǔ fēn zuǒyòu liùshí gōngjīn shàngxià

その他に, 「十何個」「十ちょっと」「4か月ほど」のような言い方もあります。

十何個	十几个 shí jǐ ge	十ちょっと	十多个 shí duō ge
何百個	几百个 jǐ bǎi ge	4か月ほど	四个来月 sì ge lái yuè

中国語では、日本語の「匹」や「冊」などと同じように、数字と名詞の間に量詞を入れる必要があります。また、「この」「あの」というときも、「**这本书**」「**那座山**」のように量詞を入れなければなりません。そのうちの主なものを挙げておきますので、覚えておきましょう。

ただ中国語は、日本語と似ていて、「わざわざ《数詞＋量詞》をつけることは多くない」ということが重要です。英語では“a”や“the”をつけることに気がつきますが、中国語は「**读书** dú shū」（本を読む）が一般的で、「**读一本书** dú yì běn shū」（1冊の本を読む）という言い方は、特に「何冊か」を知らせたいときにしか使いませんので、注意してください。下記に挙げる量詞は特に重要です。



个 ge	～個《人にも使う》	问题 wèntí (問題), 人 rén (人)
把 bǎ	握りのあるもの	雨伞 yǔsǎn (傘), 菜刀 càidāo (包丁)
本 běn	～冊, 書物	书 shū (本), 词典 cídiǎn (辞書)
架 jià	～台, 機械など	照相机 zhàoxiàngjī (カメラ), 飞机 fēijī (飛行機)
件 jiàn	事柄, 品物, 衣服など	事 shì (こと), 衣服 yīfu (服)
辆 liàng	車など乗り物	车 chē (車), 自行车 zìxíngchē (自転車)
枝 zhī	細長い棒状のもの	烟 yān (タバコ), 铅笔 qiānbǐ (鉛筆)
片 piàn	薄い断片状のもの	肉 ròu (薄切りの肉)
块 kuài	かたまり状のもの	肉 ròu (かたまりの肉)
位 wèi	敬意をこめて人に	客人 kèrén (お客), 老师 lǎoshī (先生)
条 tiáo	細長いもの	裤子 kùzi (ズボン), 鱼 yú (魚)
张 zhāng	表面が平らなもの	纸 zhǐ (紙), 桌子 zhuōzi (机)
只 zhī	小動物	狗 gǒu (犬), 猫 māo (猫)
座 zuò	ずっしりしたもの	山 shān (山)
副 fù	左右が同じで対になっているもの	眼镜 yǎnjìng (メガネ)
对 duì	左右が別で対になっているもの	夫妻 fūqī (夫婦)
双 shuāng	対で存在するもの	鞋 xié (靴), 筷子 kuàizi (お箸)
棵 kē	植物類	树 shù (樹木), 草儿 cǎo (草)

みなさんいかがでしょう。これらは「**一本书** yì běn shū」のように、名詞と組み合わせると簡単に覚えることができます。また、「**↑ge**」は日本語の「個」にあたりますので、買い物の際に量詞がわからなければ、これを使ってみるのも一つの手でしょう。

名詞と組み合わせて覚えましょう！

1. 一**个**人 yí ge rén (ひとり)
2. 一**本**书 yì běn shū (1 冊の本)
3. 这**位**老师 zhè wèi lǎoshī (こちらの先生)
4. 这**条**路 zhè tiáo lù (この道)
5. 这**张**纸 zhè zhāng zhǐ (この紙)
6. 一**只**猫 yì zhī māo (1 匹のネコ)
7. 两**双**筷子 liǎng shuāng kuàizi (2 膳の箸)

Point

今日の

1. 100 や 1000 の場合も「一」は必ず発音する。
2. 「2 時間」などの時間の量や量詞の前では「二」の代わりに「两」を使う。(詳しい規則は本文参照)
3. 「一」の発音は後ろの語の声調によって変化する。
4. 1001 など、0 が入った数字には「一千零一」など、「零」を発音する。(詳しい規則は本文参照)
5. 数量詞は特に「何個か、何冊か」を知らせたいときに使う。

本課の最重要単語（数量詞・時間を表わす言葉）

零 líng	0	八 bā	8
一 yī	1	九 jiǔ	9
二 èr	2	十 shí	10
两 liǎng	2 つ	二十 èrshí	20
三 sān	3	百 bǎi	百
四 sì	4	千 qiān	千
五 wǔ	5	万 wàn	万
六 liù	6	亿 yì	億
七 qī	7	万亿 wànyì	兆

几 jǐ	いくつ《10 以下を聞く》	号 hào	～日《口》
*多少 duōshao	いくつ《10 以上を聞く》	星期 xīngqī	～週、曜日
年 nián	年	礼拜 lǐbài	～週《口》
月 yuè	～月	周 zhōu	～週（間）
日 rì	～日《文》		

早上 zǎoshang	朝	下午 xiàwǔ	午後
晚上 wǎnshang	夕方、晩	白天 báitiān	昼間
上午 shàngwǔ	午前	傍晚 bàngwǎn	夕方
中午 zhōngwǔ	正午	夜里 yèlǐ	夜

点（钟） diǎn(zhōng)	～時	过 guò	～すぎ
分 fēn	～分	现在 xiànzài	今、現在
刻 kè	15 分	秒 miǎo	～秒
差 chà	（～分）前	小时 xiǎoshí	～時間
		钟头 zhōngtóu	～時間《口》

块 kuài	塊《単位》	元 yuán	元《単位》
毛 máo	毛《単位》	角 jiǎo	角《単位》
分 fēn	分《単位》		

天 tiān	日《一日》	今天 jīntiān	今日
*大前天 dàqiántiān	さきおととい	明天 míngtiān	明日
前天 qiántiān	おととい	后天 hòutiān	あさって
昨天 zuótiān	昨日	*大后天 dàhòutiān	しあさって

上上(个)星期 shàngshàng(ge) xīngqī	先々週	上上(个)月 shàngshàng(ge) yuè	先々月
上(个)星期 shàng(ge) xīngqī	先週	上(个)月 shàng(ge) yuè	先月
这(个)星期 zhè(ge) xīngqī	今週	这(个)月 zhè(ge) yuè	今月
下(个)星期 xià(ge) xīngqī	来週	下(个)月 xià(ge) yuè	来月
下下(个)星期 xiàxià(ge) xīngqī	再来週	下下(个)月 xiàxià(ge) yuè	再来月

*大前年 dàqiánnián	さきおとし	明年 míngnián	来年
		后年 hòunián	再来年
前年 qiánnián	おとし	*大后年 dàhòunián	再来年の次の年
去年 qùnián	去年		
今年 jīnnián	今年		

个 ge	～個《人にも使う》	条 tiáo	細長いもの
把 bǎ	握りのあるもの	张 zhāng	表面が平らなもの
本 běn	～冊，書物	只 zhī	小動物
架 jià	～台，機械など	座 zuò	ずっしりしたもの
件 jiàn	事柄，品物，衣服など	副 fù	左右が同じで対になっているもの
辆 liàng	車など乗り物		
枝 zhī	細長い棒状のもの	对 duì	左右が別で対になっているもの
片 piàn	薄い断片状のもの		
块 kuài	かたまり状のもの	双 shuāng	対で存在するもの
位 wèi	敬意をこめて人に	棵 kē	植物類

* マークの単語は本課では紹介していませんが，リストに掲載しています。

1 中国語と日本語の名詞の違いは？

第2課では数字について学びました。第3課では中国語の名詞について学びましょう。中国語の名詞には、日本語の名詞とそっくりなものも全く違うものもあります。

A. 日本語と漢字が同じもの



学生 xuésheng	学生
日本 Rìběn	日本
生活 shēnghuó	生活

B. 日本語と漢字が似ているもの

天气 tiānqì	天気
台風 táifēng	台風
电车 diànchē	電車

C. 日本語と漢字が同じ（または似ている）だが、意味が違うもの

先生 xiānsheng	～さん、《自分の夫または人の夫に対する称で》主人
工作 gōngzuò	仕事
大家 dàjiā	みんな

上部 **A** の枠内にある名詞は、日本の名詞と同じ漢字、同じ意味を持つものです。**B** の枠内にある名詞は、日本語の名詞より簡単にされた漢字（**簡体字** jiǎntǐzì〔簡体字〕）から成っています。**C** の枠内にある名詞は、日本で使われている名詞とは意味が違います。間違って日本語の意味で理解しないように気をつけましょう。

冠詞や複数の s はいらない

英語では、名詞の前に a や the をつけるか、複数の場合は s をつけるなど複数形にする必要がありましたが、中国語は日本語と同じく、変化させる必要はありません。

2

代名詞を英日中比較してみよう！

指示代詞



Disc 1 22 -1

中国語では「これ」「あれ」を表わす代名詞のことを**指示代詞**といい、「私」や「彼」などを表わす代名詞のことを**人称代詞**といいます。下に英語・日本語・中国語を併記した表で示しておきますので、英語の学習と同じように覚えていくとよいでしょう。

	近 称	遠 称	疑 問
单 数	这 zhè/zhèi 这个 zhège/zhèige this (これ・この)	那 nà/nèi 那个 nàge/nèige that (あれ・あの)	哪 nǎ/něi 哪个 nǎge/něige which (どれ・どの)
複 数	这些 zhèxiē/zhèixiē these (これら)	那些 nàxiē/nèixiē those (あれら)	哪些 nǎxiē/něixiē which (どれ・どの)

では、これらを使った例文を見てみましょう。

这是铅笔。 これは鉛筆です。

Zhè shì qiānbǐ.

This is a pen.

* “是”は英語の be 動詞にあたり、「(…は) ～です」を表わします。(→第4課②参照)

那些是手表。 あれらは腕時計です。

Nàxiē shì shǒubiǎo.

Those are watches.

那个房子 あの家

nàge fángzi

that building

哪个本子 どのノート

nǎge běnzi

which notebook

第2課で「今週」の中国語訳に「**这** zhè」が使われていたのを覚えていますか？あの「**这(个)** 星期 zhè(ge) xīngqī」という言い方も、「この週」という意味から生ずるものです。



次に、「私」や「あなた」、「彼」といった**人称代詞**を紹介します。人称代詞は主格・目的格で同じものを使います。人称代詞を使った文は、次の第4課で多数紹介しますので、ここでは軽く、こういった文の並びになるのかを見ておきましょう。

	単 数	複 数
一人称	我 wǒ (私)	我们 wǒmen (私たち) 咱们 zánmen (〈相手を含めた〉私たち)
二人称	你 nǐ (あなた) 您 nín (あなた 〈敬称〉)	你们 nǐmen (あなたたち)
三人称	他 tā (彼) 她 tā (彼女) 它 tā (それ)	他们 tāmen (彼ら) 她们 tāmen (彼女ら) 它们 tāmen (それら)

我去中国。 私は中国に行きます。

Wǒ qù Zhōngguó.

I will go to China.

＊時制に注意！

她教我们汉语。 彼女は私たちに中国語を教えています。

Tā jiāo wǒmen Hànyǔ.

She teaches us Chinese.

它喝牛奶。 それ（それ＝例えば、猫など）は牛乳を飲みます。

Tā hē niúǎi.

It drinks milk.

＊中国語では、英語の“it”と同じように、動物に対しても、ものに対しても「它 tā」を使います。

人称代詞の所有格は「**的 de**」（～の）をつけて「**我的 wǒ de**」（私の）, 「**他们的 tāmen de**」（彼らの）のようにします。「**的**」の後に名詞をつけて「**我的衣服 wǒ de yīfu**」（私の服）となります。名詞をつけずに「**她的 tā de**」のままで「～のもの（この場合は『彼女のもの』）」という意味を持たせることもできます。「**的**」については、第4課や第6課で詳しく説明します。

今日の Point

1. 日本語の漢字と中国語の漢字の意味は同じものもあれば、違うものもある。
2. 中国語では、英語でいう冠詞や複数のsはいらない。
3. 代名詞は主格も目的格も同じで、**人称代詞の所有格は「的」をつけて「我的」「你的」とするだけ**。これだけで「～のもの」という意味もある。

本課の最重要単語（指示代詞・人称代詞）

这 zhè	この	我 wǒ	私
这个 zhègè/zhèige	これ	我们 wǒmen	私たち
这些 zhèxiē	これら	咱们 zánmen	私たち《相手を含む》
那 nà	あの	你 nǐ	あなた
那个 nàgè/nèige	あれ	你们 nǐmen	あなたたち
那些 nàxiē	あれら	您 nín	あなた《敬称》
哪 nǎ	どれ	他 tā	彼
哪个 nǎge	どの	他们 tāmen	彼ら
哪些 nǎxiē	どれ《複》	她 tā	彼女
		她们 tāmen	彼女ら
		它 tā	それ
		它们 tāmen	それら

本課の新出重要単語

学生 xuésheng	学生	手表 shǒubiǎo	腕時計
日本 Rìběn	日本	房子 fángzi	家
生活 shēnghuó	生活	本子 běnzi	ノート
天气 tiānqì	天気	去 qù	行く
台风 táifēng	台風	中国 Zhōngguó	中国
电车 diànchē	電車	教 jiāo	教える
先生 xiānsheng	～さん、《自分の夫または人の夫に対する称で》主人	汉语 Hànyǔ	中国語
		中文 Zhōngwén	
工作 gōngzuò	仕事	喝 hē	飲む
大家 dàjiā	みんな	牛奶 niúǎi	牛乳
铅笔 qiānbǐ	鉛筆		

中国語では、英語と同じく《S（主語）＋V（動詞）＋O（目的語）》という語順で文を作ります。中国語には英語のような三単元のsに相当するものではありません。単純に《主語＋動詞＋目的語》で文章を作ることができるのです。英語と比較しながら見てみましょう。

注）ここでは、文構造を比較するため、時制は考慮していません。

中国の基本文型	
S（主語）＋V（動詞）	英語の第1文型にあたる
S（主語）＋V（動詞）＋O（目的語）	英語の第3文型にあたる
S（主語）＋V（動詞）＋O（目的語）＋O（目的語）	英語の第4文型にあたる

* 英語の第2文型にあたる《S＋V＋C》は形容詞を含みますので、第6課で説明します。また、英語の第5文型《S＋V＋O＋C》は、“我叫他小李。Wǒ jiào tā xiǎo Lǐ.”（私は彼を李くんと呼びます）という文が代表例ですが、leaveやfindなど、英語では第5文型をとる動詞も、中国語では第5文型をとらないものも多くありますので、注意が必要です。

1 一般動詞の文型 日中英徹底比較！

肯定文の作り方①～《S＋V》



彼らは来る。

他们 来。 Tāmen lái.

主語 動詞



構造は同じ！！

They come.

主語 動詞

「だれ〔何〕がどうする」のように、動作・行為を述べる文を「動詞述語文」といいます。英語の第1文型にあたる肯定文は、《主語＋動詞》の語順で作ります。

她唱。 彼女は歌います。

Tā chàng.

She sings.

我们游泳。 私たちは泳ぎます。

Wǒmen yóuyǒng.

We swim.

肯定文の作り方②～《S + V + O》

Disc 1 23 -2

あなたは学校に行きます。

你 去 学校。 Nǐ qù xuéxiào.

主語 動詞 目的語



You go to school.

主語 動詞 目的語

英語の第3文型にあたる肯定文は、《**主語 + 動詞 + 目的語**》の語順で作ります。語順は英語と同じになります。これが基本となりますので、よく覚えておきましょう。

她爱他。 彼女は彼を愛しています。

Tā ài tā.

She loves him.

我们学习汉语。 私たちは中国語を学習します。

Wǒmen xuéí Hànyǔ.

We study Chinese.

* 学习 xuéí : 学習する, 学 xué : 学ぶ 意味はほぼ同じ!

我有词典。 私は辞書を持っています。

Wǒ yǒu cídiǎn.

I have a dictionary.

肯定文の作り方③～《S + V + O + O》

Disc 1 23 -3

私は彼らに英語を教えています。

我 教 他们 英语。 Wǒ jiāo tāmen Yīngyǔ.

主語 動詞 目的語1 目的語2



I teach them English.

主語 動詞 目的語1 目的語2

英語の第4文型にあたる肯定文は、《**主語 + 動詞 + 目的語1 + 目的語2**》の語順で作ります。語順は英語と同じになります。

「教える」「(ものを) あげる」などの動詞は、目的語を二つもつことができ、目的語1を「間接目的語」、目的語2を「直接目的語」といいます。

他们给我一个苹果。 彼らは私にリンゴを1つくれます。

Tāmen gěi wǒ yí ge píngguǒ.

They give me an apple.

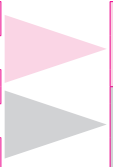
中国語は英語と似ているか日本語と似ているか

ここまで文型を見てみると、中国語は英語とそっくりなことがわかりました。では、中国語は英語と同じように考えても大丈夫なのでしょう？ 実は中国語には、日本語に似た部分が多くあります。それらを次に見ていきましょう。

1. **現在形と未来形**：英語では現在形と未来形ははっきり区別され、will や be going to などがあれば未来形とみなしますが、中国語では区別しません。「わかりにくいなあ。」と思った方、日本語もわざわざ「～するつもり」と言わないことの方が多くありませんか？ 日本語でも、「明日洗濯します。」のように未来を表す助動詞が特に入らないのと同じく、中国語でも「我明天洗衣服。Wǒ míngtiān xǐ yīfu.」と言うのです。
2. **返答の仕方、主語の有無**：英語では相手の問いに答えるとき、主に“Yes.”や“No.”で答えますが、中国語で返事をするときには、動詞をそのまま用いて肯定の意味を表わしたり、《否定語句＋動詞》で否定の意味を表わしたりして返事をします。例えば、英語では、“Do you go to the hospital?”（あなたは病院へ行きますか）という問いには、“Yes.”や“No.”で大丈夫です。ところが中国語では、「你去医院吗？ Nǐ qù yīyuàn ma?」という問いには、「去。Qù.」や「不去。Bú qù.」のように返します。また、英語で主語にくるのは必ず動作の主体でしたが、中国語では返事などする際に、特に「だれが」を言及しなくてもわかる場合は主語を省略することもあります。ただ、やはり日本語の方が頻繁に主語を省略する言語だと言えるでしょう。

時間や場所を表す言葉の位置

以上、中国語の語順を見てきましたが、時間や場所を表す言葉はどこに置けばいいのかを、日本語・英語の基本語順との比較で見してみましょう。

日本語	時間＋場所＋ S ＋ O ＋ V	
中国語	時間＋場所＋ S ＋ V ＋ O	
英語	S ＋ V ＋ O ＋ 場所＋時間	
		V と O の位置が違うだけ！
		SVO の語順以外は全く違う！

*ただし、日本語は V が最後にくること以外はかなり自由度が高い。

否定文は英語のよう

Disc 1 23 -4

否定文を作るときには、動詞の前に「不 bù」を置きます。動詞が所有を表わす「有 yǒu (持っている)」のときは「没 méi」を前に置きます。英語の not にあたります。

私はテレビを見ません。

我 不 看 电视。 Wǒ bú kàn diànshì.

～ない 動詞



I don't watch TV.

～ない 動詞

他不知道那个。 彼はそれを知りません。

Tā bù zhīdào nàge.

He doesn't know that.

她没有孩子。 彼女には子どもはいません。

Tā méi yǒu hái zi.

She doesn't have children.

* méi yǒu はふつう、méi you と轻声で発音されます。

また、「有 yǒu」以外の一般動詞の場合も、「不 bù」のほかに「没 (有) méi(yǒu)」を使う否定文もあります。「不」と「没 (有)」は、次のように意味が違います。

不 bù

意志や習慣、これからの未来の否定に使用されます。

没 (有)
méi(yǒu)

動作やものがまだ行なわれていない・起こっていないことを表わし、「まだ～していない」という意味です。

次の例文で見ましょう。

我不去美国。 私はアメリカには行きません。《意志》

Wǒ bú qù Měiguó.

我没 (有) 去美国。 私は (まだ) アメリカには行っていません。

Wǒ méi(yǒu) qù Měiguó.

我**不**看电视。 私は（普段）テレビを見ません。《習慣》

Wǒ bú kàn diànshì.

我**没**看电视。 私は（まだ／今・その時は）テレビを見ていません。

Wǒ méi kàn diànshì.

つまり、「不」を使うと動詞を完全に否定してしまう形になりますが、「没（有）」では、時・場所などを限定した否定ということになります。また、「まだ」という意味を強く示したいときは、「还没有 hái méiyou」のように「还」をつけます。

疑問文の作り方は日本語に似ている？ Disc 1 23 -5

Yes, No を尋ねる疑問文を作るには、文末に「吗 ma」（～か）をつけます。日本語の「～ですか？」と似たような感覚で語尾を少し上げて発音しましょう。これは英語と違いますが、日本人にはわかりやすいと思います。

中日辞典を買いますか。

你**买**汉日词典**吗**? Nǐ mǎi Hàn-Rì cídiǎn ma?



Will you buy a Chinese-Japanese dictionary?

中国語では、Yes, No で答えるときは「(主語+) 動詞」または「(主語+) 否定語+動詞」で答えます。主語は省略されるのが一般的です。

買います。

(我) 买。(Wǒ) mǎi.

Yes.

買いません。

(我) 不买。(Wǒ) bù mǎi.

No.

また、動詞の肯定形と否定形を並べると（买+不买=买不买，有+没有=有没有など）、少し強調した語気の疑問文となります。

中日辞典を買いますか。

你**买不买**汉日词典? Nǐ mǎi bu mǎi Hàn-Rì cídiǎn?

* 肯定形と否定形を並べたときの「不」はふつう、轻声で発音されます。

文末に「吗 ma」をつけた疑問文と同じく、Yes, No で答えるときは「(主語+) 動詞」または「(主語+) 否定語+動詞」で答えます。

買います。 (我) 买。(Wǒ) mǎi. Yes.

買いません。 (我) 不买。(Wǒ) bù mǎi. No.

「A か B」というふうに、二つ以上のものについてどちらかを尋ねる場合は、“A 还是 hái shì B” とします。日本語の「それとも」、英語の“or”にあたります。

あなたが来るの？ それとも、彼が来るの？ 你来，还是他来？ Nǐ lái, hái shì tā lái? 饅頭を食べる？ それともマントーを食べる？ 你吃包子，还是吃馒头？ Nǐ chī bāozi, hái shì chī mántou? * 包子は中にあんこや肉など具が入った饅頭型のもので、馒头は小麦粉だけで作られたもの。

この受け答えも、前述の疑問文と同じように肯定文、または否定文の形で答えます。

私が来ます。 我来。Wǒ lái.

or

彼が来ます。 他来。Tā lái.

饅頭を食べます。 吃包子。Chī bāozi.

or

マントーを食べます。 吃馒头。Chī mántou.
--

2

英語の be 動詞にあたる、判断動詞「是 shì」をマスター！

中国語にも英語の be 動詞にあたる動詞があり、それが判断動詞「是 shì」です。英語では is, am, are, was, were, be, been, being と変化しますが、中国語では変化はありません。

A は B である



Disc 1 24 -1

「A は B である」と表わすのに「A 是 B」という言い方をします。A is B の be 動詞の部分にあたります。

私は日本人です。

我是日本人。 Wǒ shì Riběnrén.

A

B



I am Japanese.

A

B

他是我的老师。 彼は私の先生です。

Tā shì wǒ de lǎoshī.

He is my teacher.

否定文



Disc 1 24 -2

「A は B ではない」「A is not B」を作るには、前述の他の動詞と同じように、是の前に「不」をつけて、「不是」とします。没是とは言いません。

私は中国人ではありません。

我不是中国人。 Wǒ bú shì Zhōngguó rén.

A

B



I am not Chinese.

A

B

他不是公司职员，是学生。 彼はサラリーマンではなく学生です。

Tā bú shì gōngsīzhíyuán, shì xuésheng.

He isn't an office worker, (he) is a student.

疑問文

Disc 1 24 -3

「AはBですか? “Is A B?”」を作るには、前述の他の動詞と同じく、文末に「**吗 ma**」をつけるか、肯定と否定を並べて「**是不是 shì bu shì**」という形にします。答え方は**是**をそのまま用います。

あなたは留学生ですか。

你是留学生吗? Nǐ shì liúxuéshēng ma?

A B

你是不是留学生? Nǐ shì bu shì liúxuéshēng?

A B



Are you a student from abroad?

A B

はい。

是。Shì.

Yes.

いいえ。

不是。Bú shì.

No.

3

「なに」「どこ」の疑問文と、その答え方をマスター! (疑問詞疑問文)

疑問詞が入る疑問文の場合も語順を変える必要はありません。語順は“SVO”ですが、日本語のように目的語の位置に入れるだけでOKです。また答えるときは、日本語でも「それは～です。」とは言わずに「～です。」だけですませましょうのと同様、主語を省略して「**是～。**」の形でOKです。例文で確かめてみましょう。

Disc 1 25 -1

他的职业是什么? Tā de zhíyè shì shénme?

彼の職業は何ですか。

是医生。 Shì yīshēng.

医者です。

你老家是哪儿的? Nǐ lǎojiā shì nǎr de?

あなたの故郷はどこですか。

是大阪。 Shì Dàbǎn.

大阪です。

話し手側の気持ちを強調して伝えるときにも、「**是**」は用いられます。その場合、一般動詞の前に挿入します。

 Disc 1 25 -2

他**是**想买电视，**不是**想买电脑。

Tā shì xiǎng mǎi diànshì, bú shì xiǎng mǎi diànnǎo.

彼はテレビを買いたいのであって、パソコンを買いたいのではない。

4 なんと動詞が省略できるパターンも！（「是」の省略）

年月日や居住地、年齢などの一定のことを目的語にとる名詞述語文では、「**是 shì**」は省略可能です。ただし否定する場合は、必ず「**不是 bú shì**」とする必要があります。

 Disc 1 26

今天一月一号。 今日は1月1日です。

Jīntiān yī yuè yī hào.

明天星期三。 明日是水曜日です。

Míngtiān xīngqī sān.

他上海人。 彼は上海出身です。

Tā Shànghǎirén.

● ちょっと先取り(過去形について) ●

中国語は正確には過去形がなく、完了形が過去形の代わりになっていますが、とりあえずのところは過去の「～だった。」を表わす場合は、動詞の後ろに「**了 le**」を入れると覚えてください。用法や、例にある目的語がついた場合についてなど、詳しくは第13課 (P.124) で説明します。

例：他来了。Tā lái le. 彼が来ました。

我买了词典（了）。Wǒ mǎile cídiǎn (le). 辞書を買いました。

5

日本語と同じで基本は前から説明！（主述文+「的 de」）

前課で述べたように「**的 de**」は日本語の「～の」にあたります。詳しくは第6課で説明しますが、《名詞+**的**+名詞》（例えば、**我的学校**）のほかにも、《**主述文**“SV”+**的**》（例えば、**你喝的啤酒** nǐ hē de píjiǔ あなたが飲んだビール）という表現もできます。こういう表現が可能なおことから、日本語を習い始めの中国人が誤って「あなたが飲むのビール」としてしまふのでしょうか。

 Disc 1 27 -1

这是我喜欢的音乐。 これは、私が好きな音楽です。
Zhè shì wǒ xǐhuan de yīnyuè.

動詞の単語力をアップさせるには！

動詞を覚える際に、1文字だけから成るもの（例えば、**去**、**买**、**画**）を機械的に単体で覚えることは大変です。そこで、目的語を伴う「他動詞」については、目的語と一緒に覚えることをお勧めします。以下を見てください。

 Disc 1 27 -2

去中国	qù Zhōngguó	中国に行く
买东西	mǎi dōngxi	品物を買う
画画儿	huà huàr	絵を描く
唱歌	chàng gē	歌を歌う
给我	gěi wǒ	私にくれる
看电视	kàn diànshì	テレビを見る

来日本	lái Rìběn	日本に来る
听音乐	tīng yīnyuè	音楽を聴く
喝酒	hē jiǔ	酒を飲む
读书	dú shū	本を読む
念书	niàn shū	(声を出して)読む
开车	kāi chē	車を運転する

このように**動詞**と**目的語（名詞）**を組み合わせることで記憶効率はグンと**アップ**します。ぜひこの方法で単語を増やしていきましょう！

1. 中国語の語順の基本は、《S + V + O》で、目的語を2つとる動詞は英語と同じく、《S + V + O + O》の文型となる。
2. 動詞の否定文を作るときは、動詞の前に否定語の「不」「没(有)」をつける。
 - “不” …… 意志や習慣、これからの未来の否定に使用。
 - “没(有)” …… 動作やものがまだ行なわれていない・起こっていないことを表わす。
3. Yes, No を尋ねる疑問文を作るには文末に“吗”をつける。また、肯定形と否定形を並べると少し強調した語気の疑問文となる。返答は動詞そのまま「来。《肯定》」「没来。《否定》」のように答える。疑問詞が入っても語順はそのまま。
例：这是什么？（これは何ですか）
4. A か B、というふうな2つ以上のものについてどちらかを尋ねる場合は、“A 还是 B” という形にする。
5. 「A は B である」という意味を表わすには、A is B のように「A 是 B」という言い方をする。また上記3同様、動詞の肯定形 + 否定形で強調可能。返答は「是。」「不是。」で答える。
6. 年月日や居住地、年齢などの一定のことを目的語にとる、肯定文の名詞述語文では、「是」は省略可能。

この課で一番大事なことは、「基本は“SVO”なので英語と同じだが、疑問文の作り方（語順が変わらない、最後に「吗?」をつけるなど）、主語の省略も可能な点など、他は日本語と同じである」という点。英語と似ていると思うと間違いやすくなるので要注意！

本課の最重要単語（動詞）

来 lái	来る	买 mǎi	買う
唱 chàng	歌う	吃 chī	食べる
游泳 yóuyóǒng	泳ぐ	是 shì	～である
爱 ài	愛する	想 xiǎng	思う
学 xué	学ぶ	喜欢 xǐhuan	好きである
学习 xuéxí		画 huà	描く
有 yǒu	持っている	听 tīng	聴く
教 jiāo	教える	读 dú	読む
给 gěi	与える	念 niàn	(声を出して) 読む
看 kàn	見る	开 kāi	運転する
知道 zhīdào	知っている		

本課の最重要単語（否定・疑問など）

不 bù	～ない	吗 ma	～ですか
没有 méiyǒu	(まだ) ない	什么 shénme	何
还是 háiishi	それとも	哪儿 nǎr	どこ

本課の新出重要単語

学校 xuéxiào	学校	留学生 liúxuésheng	留学生
词典 cídiǎn	辞書	职业 zhíyè	職業
英语 Yīngyǔ	英語	医生 yīshēng	医者
苹果 píngguǒ	リンゴ	老家 lǎojiā	故郷
电视 diànshì	テレビ	大阪 Dàbǎn	大阪
孩子 háizi	子ども	电脑 diànnǎo	パソコン
美国 Měiguó	アメリカ	上海人 Shànghǎirén	上海人
包子 bāozi	饅頭	音乐 yīnyuè	音楽
馒头 mántou	マントー	东西 dōngxī	品物, もの
日本人 Rìběnrén	日本人	画儿 huàr	絵
老师 lǎoshī	先生	歌 (儿) gē(r)	歌
中国人 Zhōngguó rén	中国人	酒 jiǔ	酒
公司职员 gōngsīzhíyuán	会社員	书 shū	本
		车 chē	車

植田 一三 (うえだ・いちそう)

英語・中国語・日本語教育研究機関 Aquaries School of Communication 学長。比較コミュニケーション学・翻訳学者。

ノースウェスタン大学院修了後、テキサス大学コミュニケーション学部で異文化間コミュニケーションを1年間指導。

Let's enjoy the process! (陽は必ず昇る!) をモットーに、過去30年の教歴において、英検1級合格者を1,500名以上、TOEIC満点突破者を90名以上、資格3冠(英検1級・通訳案内士・TOEIC980点)突破者を200名以上輩出。数々のベストセラーがあり、出版した著書(総計100万部突破)の10冊以上はアジア5か国以上で翻訳されている。

最近の著書に、『快速マスター中国語』『英語で説明する日本の文化』『英語で説明する日本の文化必須表現グループ100』『英語で説明する日本の観光名所100選』(以上共著、語研刊)、『英語で経済・政治・社会を討論する技術と表現』『英検準1級英単語大特訓』(以上、ベレ出版刊)などがある。

浅井 伸彦 (あさい・のぶひこ)

関西大学社会学部社会学科産業心理学専攻卒業。京都教育大学教育学研究科教育臨床心理学コース修了。復旦大学留学。

Aquaries School of Communication 中国語教育研究部長、比較言語研究会会長、MEDI心理カウンセリングの代表臨床心理士、保育士。

教育心理学・語用論の見地から中国語コミュニケーションを徹底研究し、語学の「超人」Ichy Ueda(植田一三)とともに、言語比較・学習心理学・語用論などのあらゆる方法論と、海外生活経験や講師経験から得た知見を駆使した、独自の比較言語的最速中国語学習メソッドを生み出す。その他、主な著書に『快速マスター中国語問題集』『快速マスター韓国語』(以上、語研刊)、『うれしくなる!中国語の発音トレーニングブック』(明日香出版社刊)、『指定大学院入試対策、臨床心理士、研究者のための基礎から学べる心理英語』(秀和システム刊)がある。

© Ichizo Ueda; Nobuhiko Asai, 2007, Printed in Japan

これ一冊で!基礎を固める

快速マスター中国語

2007年11月1日 初版第1刷発行
2010年6月1日 第2版第1刷発行
2013年7月10日 第4刷発行

著者 植田 一三
浅井 伸彦
制作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区猿楽町2-7-17
電話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
振替口座 00140-9-66728
組版 ツディブックス株式会社
印刷・製本 倉敷印刷株式会社

ISBN978-4-87615-163-9 C0087

書名 カイソク マスター チュウゴクゴ
著者 ウエダ イチソウ/アサイ ノブヒコ
著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。
乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研



語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>

【付属 CD について】

中国語のみ自然な速さで収録してあります。

Disc 1 収録時間: 67 分 41 秒

Disc 2 収録時間: 46 分 18 秒